

2 管内情勢

位置・面積／人口・世帯数／所在地	13
町勢及び消防吏員／地区別人口・世帯数	14
消防配置図	15

位置・面積

平成22年4月1日現在

区分 管内別	位置		面積 km ²	広ぼう(km) (広がり)	
	東 経	北 緯		東西	南北
湯河原町	139° 6' 31"	35° 8' 51"	40.99	10.1	6.8
真鶴町	139° 8' 26"	35° 9' 18"	7.02	1.0	7.0

(位置は、両町とも町役場を示す。)

人口・世帯数

平成22年4月1日現在

区分 管内別	人 口 (人)			世 帯 数 (世 帯)
	総 数	男	女	
湯河原町	27,640	12,865	14,775	12,604
真鶴町	8,526	4,028	4,498	3,540
計	36,166	17,014	19,371	16,144

(両町とも、住民基本台帳による。)

所在地

平成22年4月1日現在

区分		所在地	電話番号 ファックス番号
本部署別			
湯河原町消防本部		〒259-0303 神奈川県足柄下郡 湯河原町土肥一丁目5番地22	TEL 0465-60-0119 FAX 0465-63-7666
湯河原町消防署	本 署		
	分 署	奥湯河原分署	〒259-0314 神奈川県足柄下郡 湯河原町宮上775番地27
		真鶴分署	〒259-0201 神奈川県足柄下郡 真鶴町真鶴515番地1

町勢及び消防吏員

年 別	管内別	面積 (km ²)	人 口 (人)	世帯数	1世帯 当りの 人員数	1km ² 当りの		消 防 吏 員 数	消 防 吏 員 1 人 当 り の		
						人 口 (人)	世帯数		面積 (km ²)	人 口 (人)	世帯数
平成 18年 (2006)	湯河原町	40.99	27,982	12,243	2.29	683	299	75	0.64	493	211
	真鶴町	7.02	8,968	3,554	2.52	1,277	506				
平成 19年 (2007)	湯河原町	40.99	27,782	12,285	2.26	678	300	76	0.63	482	208
	真鶴町	7.02	8,849	3,550	2.49	1,261	506				
平成 20年 (2008)	湯河原町	40.99	27,702	12,369	2.24	676	302	76	0.63	479	209
	真鶴町	7.02	8,665	3,526	2.46	1,234	502				
平成 21年 (2009)	湯河原町	40.99	27,835	12,615	2.21	679	308	75	0.64	485	215
	真鶴町	7.02	8,550	3,531	2.42	1,218	503				
平成 22年 (2010)	湯河原町	40.99	27,640	12,604	2.19	674	307	75	0.64	482	215
	真鶴町	7.02	8,526	3,540	2.41	1,214	504				

※ 各年とも4月1日現在の数値です。

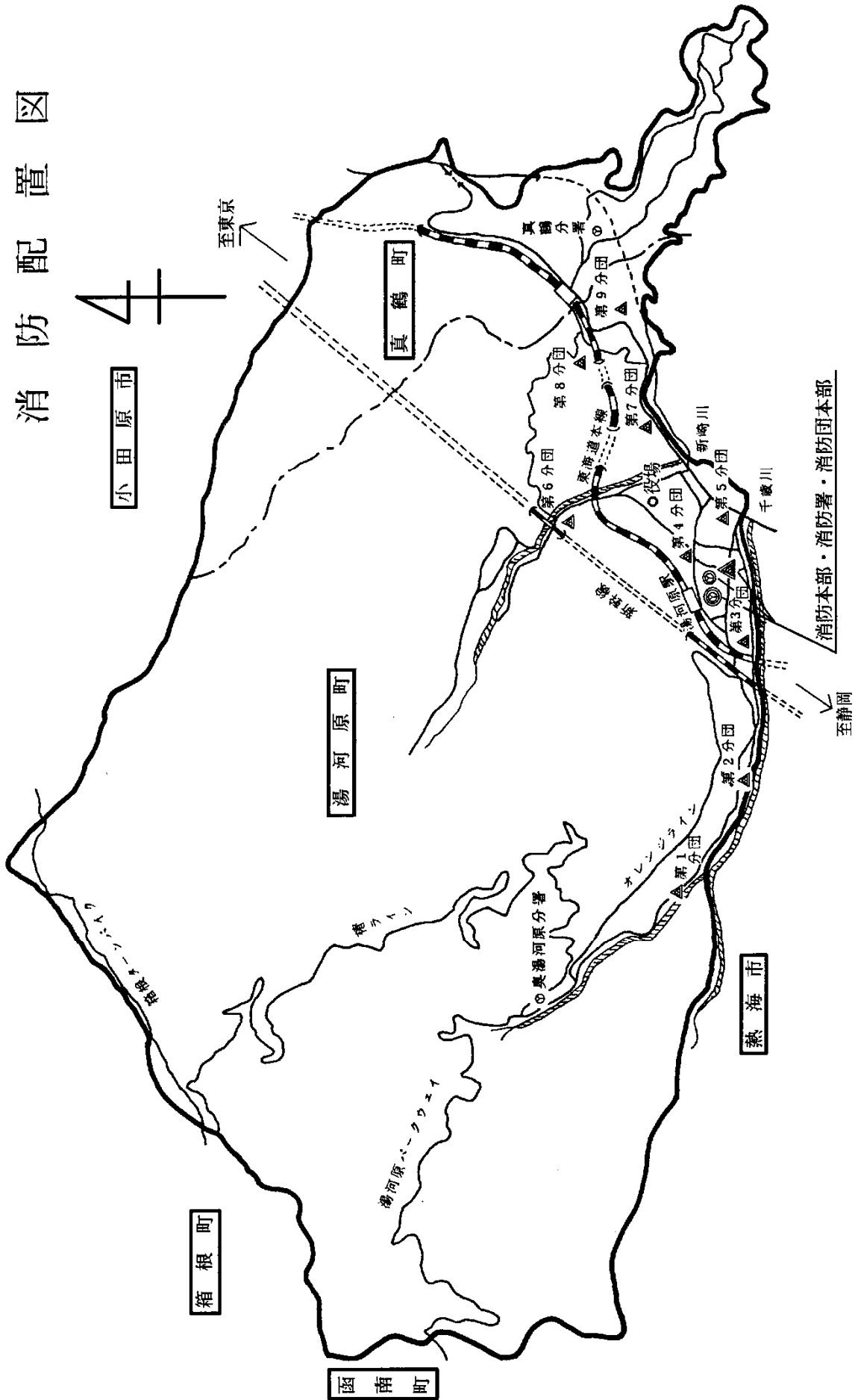
地域別人口・世帯数

平成22年4月1日現在

区 分 地区別		人 口			世 帯 数
		計	男	女	
湯 河 原 町	奥湯河原	156	75	81	103
	温泉場	1,641	752	889	864
	宮上	1,810	784	1,026	885
	宮下	4,781	2,167	2,614	2,287
	城堀	2,544	1,220	1,324	1,261
	門川	2,329	1,118	1,211	1,072
	鍛冶屋	4,767	2,270	2,497	1,914
	中央	2,788	1,300	1,488	1,262
	吉浜	3,695	1,667	2,028	1,694
	川堀	2,002	983	1,019	798
	福浦	1,127	529	598	464
	小計	27,640	12,865	14,775	12,604
真 鶴 町	真鶴	5,585	2,631	2,954	2,356
	岩	2,941	1,397	1,544	1,184
	小計	8,526	4,028	4,498	3,540
合 計		36,166	16,893	19,273	16,144

※ 両町とも、住民基本台帳による。

消防配置図

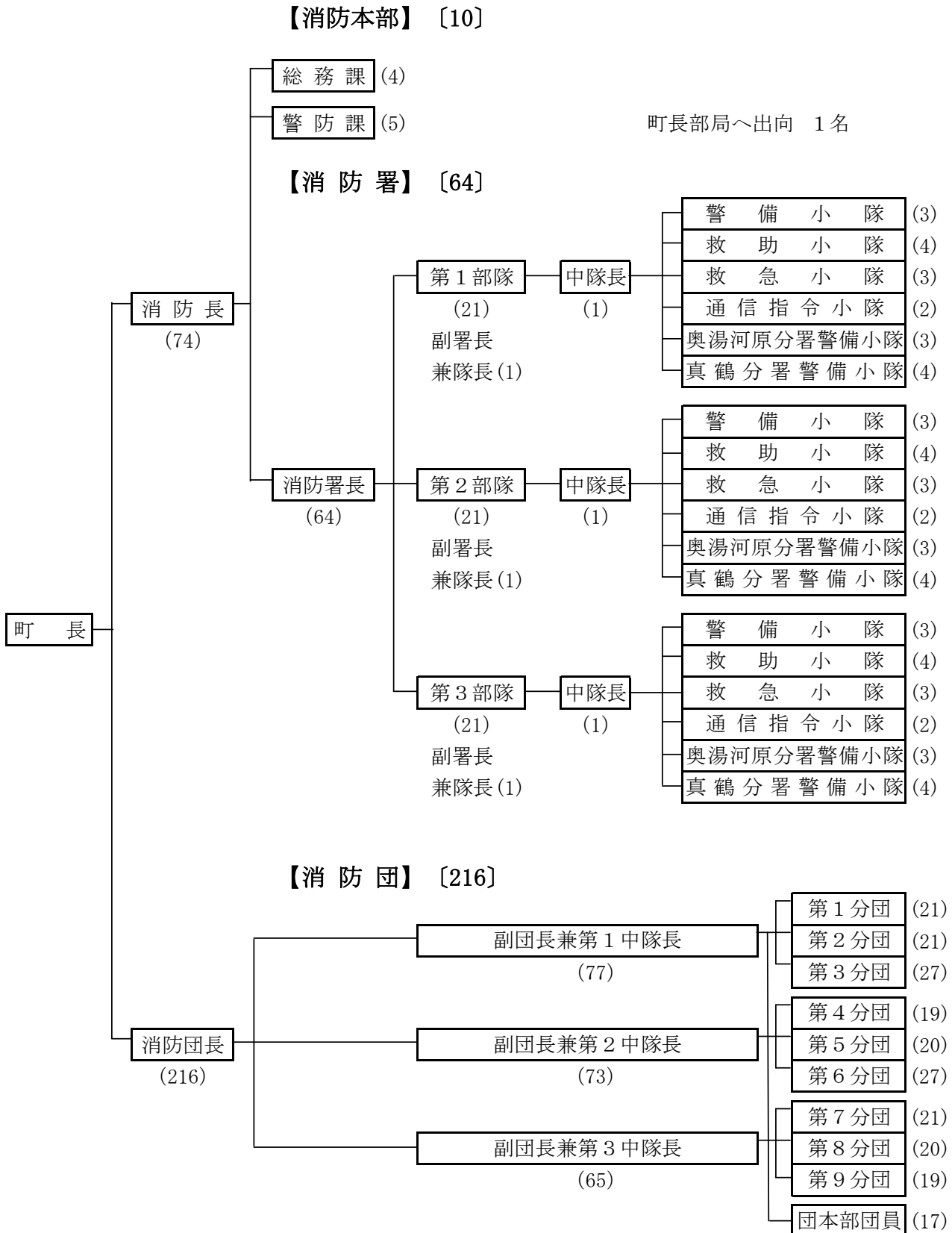


3 組織・職員

消防の組織	16
消防本部・消防署事務分掌	17
消防力の整備指針と現有（人員）／消防職員配置状況	19
消防職員の年齢・勤続年数・居住地状況	20
特殊技能資格取得状況	21

消防の組織

平成22年4月1日現在



※団本部団員：H21・4・1発足、退団した正副分団長を再入団

消防本部・消防署事務分掌

消 防 本 部

総 務 課

- (1) 消防事務事業の企画及び調整に関すること。
- (2) 消防関係例規等の制定及び改廃に関すること。
- (3) 消防事務の受託に関すること。
- (4) 消防長会に関すること。
- (5) 消防団業務の企画及び調整に関すること。
- (6) 消防団員の任命、服務及び身分に関すること。
- (7) 消防団員の研修に関すること。
- (8) 消防団員の公務災害補償及び賞じゅつに関すること。
- (9) ほう賞、表彰及び式典に関すること。
- (10) 消防協会に関すること。
- (11) 各種統計、消防年報に関すること。
- (12) 予算の経理及び物品の出納に関すること。
- (13) 文書の收受及び発送に関すること。
- (14) 消防施設及び財産の管理に関すること。
- (15) 公印の管理に関すること。
- (16) 消防職員の任免、服務及び身分に関すること。
- (17) 消防職員の研修及び教養に関すること。
- (18) 消防職員の福利厚生及び衛生管理に関すること。
- (19) 消防職員委員会に関すること。
- (20) 庶務に関すること。

警 防 課

- (1) 災害対策及び消防特別警戒警備に関すること。
- (2) 消防水利の整備及び管理に関すること。
- (3) 火災の原因、損害の調査及びり災証明に関すること。
- (4) 救急講習会、応急手当の普及指導に関すること。
- (5) 開発行為に係る消防上の指導に関すること。
- (6) 消防応援協定に関すること。
- (7) 防災計画に基づく消防計画の策定及び消防総合訓練計画に関すること。
- (8) 火災予防の企画、普及並びに防火相談に関すること。
- (9) 防火管理者、危険物取扱者及び保安監督者の指導並びに講習に関すること。
- (10) 火災予防条例の規制、指導及び届出検査に関すること。
- (11) 防火対象物及び危険物施設の予防査察に関すること。
- (12) 建築確認の同意に関すること。
- (13) 防火対象物に係る消防計画並びに危険物施設に係る予防規程の審査及び指導に関すること。

- (14) 消防用設備等に関する事。
- (15) 液化石油ガス、高圧ガスの保安指導に関する事。
- (16) 消防対象物及び屋外における火災予防措置に関する事。
- (17) 危険物、指定可燃物等の規制及び指導に関する事。
- (18) 表示公表制度に関する事。
- (19) 防火団体にに関する事。
- (20) 所管の調査統計及び課内の庶務に関する事。

消 防 署

警 備 小 隊

- (1) 消防活動に関する事。
- (2) 救急活動に関する事。
- (3) 警防調査、計画に関する事。
- (4) 車両、資機材の保全運用に関する事。
- (5) 防火対象物の立入検査に関する事。
- (6) 消防訓練の指導に関する事。
- (7) その他当直業務に関する事。

救 助 小 隊

- (1) 救助活動に関する事。
- (2) 消防技能に関する事。
- (3) 署内の庶務及び管理に関する事。
- (4) その他当直業務に関する事。

救 急 小 隊

- (1) 救急活動に関する事。
- (2) 救急技能に関する事。
- (3) 救急業務に関する事。
- (4) 救急調査に関する事。

通 信 担 当

- (1) 消防無線に関する事。
- (2) 消防指令及び通信業務に関する事。
- (3) 消防通信施設に関する事。
- (4) 災害広報に関する事。
- (5) 気象観測に関する事。
- (6) 消防庁舎の警備に関する事。

消防力の整備指針と現有（人員）

平成22年4月1日現在

区分 比較	消防 隊員	救急 隊員	救助 隊員	指揮 隊員	予防 要員	通信 員	庶務の 処理等 の人員	計	充足率 (%)
基準人員（人）	63				13.5	6	7	89.5	83%
現有人員（人）	59				5	6	4	74	
過不足数（人）	△ 4				△ 8.5	0	△ 3	△ 15.5	

消防職員配置状況

平成22年4月1日現在

階級別 区分	計	消 防 吏 員						事 務 吏 員
		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
定 員	81							
実 員	75	1	28	24	11	6	5	
消 防 部	消 防 長	1	1					
	総 務 課	課 長	1	1				
		副 課 長	1	1				
		主 幹	1	1				
		副 主 幹	0					
		主 任	1			1		
		課 員	0					
	警 防 課	課 長	1	1				
		副 課 長	1	1				
		主 幹	0					
		副 主 幹	2		2			
主 任		1			1			
課 員	0							
小 計	10	1	5	2	2	0	0	
消 防 署	署 長	1	1					
	副署長(隊長兼務)	3	3					
	中 隊 長	3	3					
	主幹兼小隊長	13	13					
	小 隊 長	5		5				
	主 幹	3	3					
	副 主 幹	17		17				
	主 任	9			9			
	隊 員	11				6	5	
小 計	65	0	23	22	9	6	5	
町役場出向消防吏員（内数）	1				1			

消防職員の年齢・勤続年数・居住地状況

平成22年4月1日現在

階級別		計		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	
		人員(人)	比率(%)								
実員	(上段人員)	75	—	1	28	24	11	6	5	0	
	(下段割合%)	—	100.0	1.3	37.3	32.0	14.7	8.0	6.7		
年齢	18歳以上～20歳未満	1	1.3						1		
	20歳～25歳未満	4	5.3						4		
	25歳～30歳未満	7	9.3				1	6			
	30歳～35歳未満	7	9.3				7				
	35歳～40歳未満	10	13.3			7	3				
	40歳～45歳未満	7	9.4			7					
	45歳～50歳未満	7	9.3		3	4					
	50歳～55歳未満	18	24.0		15	3					
	55歳以上	14	18.7	1	10	3					
	平均年齢(歳)	44.3	—	56.0	53.1	46.3	33.5	26.8	24.0		
勤続年数	1年未満	4	5.3						4		
	1年～5年未満	7	9.3					6	1		
	5年～10年未満	3	4.0				3				
	10年～15年未満	4	5.3				4				
	15年～20年未満	12	16.0			8	4				
	20年～25年未満	3	4.0			3					
	25年～30年未満	12	16.0		4	8					
	30年以上	30	40.0	1	24	5					
	平均勤務年数(年)	23.9	—	38.0	33.8	26.3	18.3	4.2	3.0		
居住地	管内	湯河原町	宮上	4	5.3		1	2			1
			宮下	3	4.0			2	1		
			土肥	6	8.0		1	1	2		2
			門川	0	0.0						
			城堀	4	5.3		2			1	1
			鍛冶屋	4	5.3		3	1			
			中央	11	14.7		5	3	2	1	
			吉浜	13	17.3		3	4	4	2	
			福浦	0	0.0						
			小計	45	60.0	0	15	13	9	4	4
	真鶴町	真鶴	5	6.7		2	2			1	
		岩	0	0.0							
		小計	5	6.7	0	2	2	0	0	1	
	管内(両町)計		50	66.7	0	17	15	9	4	5	
	管外	小田原市	7	9.3		1	3	1	2		
		熱海市	15	20.0	1	7	6	1			
その他		3	4.0		3						
管外計		25	33.3	1	11	9	2	2	0		

特殊技能資格取得状況

平成22年9月1日現在

階級別・所属別 免許・免状・資格		計								所属別			
			消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	本部	本署	分署	
												奥湯河原	真鶴
実 員		75	1	27	25	11	6	5		9	44	9	12
自動車 関係	運転 免許	大型	43	1	14	18	6	4		4	27	6	5
		大型特殊	1			1							1
		中型	1			1							1
		普通	33		13	6	7	3	4	5	18	3	6
		自動二輪(大型)	33		14	12	5	2		3	17	5	7
		自動二輪(普通)	22	1	5	6	6	3	1	4	10	1	6
	関係	クレーン・移動式クレーン	39	1	17	19	1	1		4	24	6	5
		建設用リフト	2		2						1		1
		玉掛	28	1	13	13	1			3	19	3	3
		巻上機	4		3	1				1	2		1
		車輛系建設機械	3		2	1				1	1		1
		消防・救急緊急自動車運転技能	6		2	4				1	4		1
		自動車整備士(2級・3級)	1				1				1		
危険物 取扱	甲種	0											
	乙種第3類	2		1		1					1		
	乙種第4類	39		11	11	10	6	1	4	24	7	3	
	乙種第5類	2		1		1				1			
船舶 関係	丙種	22		12	9	1			4	11	1	6	
	1級小型船舶操縦士	7		2	3	2			1	5		1	
	2級小型船舶操縦士	32	1	13	14	3	1		2	20	4	6	
	潜水士	25		4	13	6	2		2	19	2	2	
救急 関係	潜水安全管理者	3		3						1	1	1	
	救急救命士	12		6	3	1	1	1		6	3	3	
	救急隊員資格(標準課程250時間)	14			2	6	5	1	1	8	2	2	
	救急隊員資格(Ⅱ課程・115時間)	35		12	19	4			3	21	5	6	
	救急隊員資格(Ⅰ課程・135時間)	7	1	5	1				3	4			
	応急手当指導員	53		24	24	5			5	31	7	10	
	JPTECプロパイダー	31		3	13	9	5	1	2	19	4	5	
	JPTECインストラクター	9		1	5	2	1		1	6	2		
	AED講習修了者	64	1	26	25	11	1		8	37	8	10	
無線 関係	BLSヘルスケアプロパイダー	13		1	6	4	1	1	2	7	2	2	
	BLSヘルスケアインストラクター	3			1	2			1	1	1		
	第2級陸上特殊無線技士	39		17	7	9	5	1	7	22	4	5	
	第2級海上特殊無線技士	1				1						1	
その他	第3級陸上特殊無線技士	5			5					5			
	アマチュア無線技士	26		12	12	2			2	17	4	3	
	ガス溶断	29		13	16				2	20	3	4	
	アーク溶接	6		5				1	1	2		3	
	低電圧電気取扱	4		3	1				1	1		2	
	安全衛生管理者	1		1					1				
	安全衛生推進者	2		2						2			
	可搬ポンプ等整備資格者	2		2					1	1			
消防設備士(乙種第6類)	消防設備士(乙種第6類)	0											
	特定科学物質等作業主任者	3		2		1				2	1		

4 予 算

消防費の比較／消防予算科目別状況	22
------------------------	----

消 防 費 の 比 較

(単位：千円)

年 度 別	当 初 予 算 額		
	一 般 会 計 (A)	消 防 費 (B)	比 率 (B/A)
平成 18 年度	7,967,000	786,758	9.9%
平成 19 年度	7,737,000	730,977	9.4%
平成 20 年度	7,736,000	776,238	10.0%
平成 21 年度	7,505,000	733,792 ※(534,854)	9.8% ※(7.1%)
平成 22 年度	7,995,000	823,740 ※(630,125)	10.3% ※(7.9%)

※消防費から消防費負担金（消防事務受託費真鶴町負担金及び救急事務受託費熱海市負担金）を除いた額及び比率を示す。

・平成22年度消防費に係る消防事務受託費の内訳

消防事務受託費真鶴町負担金	182,052千円	22.1%
救急事務受託費熱海市負担金	11,563千円	1.4%
受 託 費 小 計	193,615千円	23.5%
消防費負担金を除く消防費	※630,125千円	76.5%
消 防 費 合 計	823,740千円	100.0%

消 防 予 算 科 目 別 状 況 (平成22年度当初)

(単位：千円)

	区 分	予 算 額	比 率
科 目 別	常 備 消 防 費	505,191	61.3%
	非 常 備 消 防 費	46,530	5.7%
	消 防 施 設 費	56,918	6.9%
	真 鶴 分 署 費	86,988	10.6%
	防 災 費	128,113	15.5%
性 質 別	人 件 費	592,270	71.9%
	物 件 費	97,898	11.9%
	普 通 建 設 事 業 費	116,620	14.2%
	そ の 他	16,952	2.0%

5 施設・機械

消防力の整備指針と現有（署所）／消防庁舎配置状況（常備）	23
／消防力の整備指針と現有（車両）	
消防車両一覧表	24
消防力の整備指針と現有（水利）／管区別水利配置状況	26



消防力の整備指針と現有（署所）

区分 比較	消防本部	消防署	分署	充足率(%)
	基準	1	2	
現有	1	1	2	

消防庁舎配置状況（常備）

区分 名称	所在地	構造	面積(m ²)	建築年月
消防本部(署)	湯河原町土肥 1-5-22	鉄筋コンクリート 3階建	1,034	昭和52年 3月
奥湯河原分署	湯河原町宮上 775-27	鉄筋コンクリート 2階建	176 区民会館 と併設	昭和53年 3月
真鶴分署	真鶴町真鶴 515-1	鉄骨2階建	307 消防団詰所 と併設	昭和58年 3月

消防力の整備指針と現有（車両）

区分 比較	はしご車	化学車	消防ポンプ車		救急車	救助工作車
			水槽付	普通消防車		
基準(台)	1	0	4		3	1
現有(台)	1	0	1	3	3	1
充足率(%)	100	0	100		100	100

消防車両一覧表

区分	車両名	車名・型式	登録番号	排気量(ℓ)	艀装業者	級別	配備年月
消防本部	指揮1号車	マツダ ボンゴ TC-SK82M	湘南830 ね1-19	1.78	マツダ 小田原	—	H15.9
	指揮2号車	マツダ ボンゴ ABF-SK82M	湘南800 す45-91	1.78	マツダ 小田原	—	H20.3
	消火・通報訓練指導車 (けすゾウくん)	マツダ タイフーン TC-SYE4T	湘南100 さ85-79	1.99	関東 マツダ	—	H16.8
消防署	湯河原1号車 (水槽付消防ポンプ自動車) (I-A型 1,700ℓ)	いすゞ フォワード KC-FSR33D4改	湘南 88 な2-35	8.22	日本機械	A-2	H9.12
	湯河原2号車 (CD-I型消防ポンプ自動車)	三菱 キャンター U-FE337B改	相模 88 せ63-01	4.21	日本機械	A-2	H3.10
	湯河原3号車 (水槽付消防ポンプ自動車)	三菱 キャンター P-FG335C改	相模 88 せ20-81	3.56	畠山 ポンプ	A-2	S63.10
	はしご1号車 (20m級屈折はしご付消防自動車)	日野 レンジャー BDG-FE8JJWA改	湘南 830 さ84-51	7.68	日本機械	—	H21.12
	救助1号車 (II型救助工作車)	日野 レンジャー U-GD3HGAA改	相模 88 な32-54	7.41	日本機械	—	H2.12
	湯河原搬送1号車 (資機材搬送車)	いすゞ エルフ KC-NKS71LAR	湘南800 す45-63	4.57	小田原 いすゞ	—	H20.3
	湯河原機動1 (消防用軽自動二輪車)	ヤマハ セロー BA-DG08J	1 湘南 か 12	0.22	ヤマハ 発動機	—	H15.12
	湯河原機動2 (消防用軽自動二輪車)	ヤマハ セロー BA-DG08J	1 湘南 か 13	0.22	ヤマハ 発動機	—	H15.12
	湯河原機動4 (消防用軽自動二輪車)	ホンダ ナイトホーク MC・26	1 湘南 い36-13	0.25	神奈川 ホンダ	—	H9.8
	湯河原機動5 (消防用軽自動二輪車)	ホンダ ナイトホーク MC・26	1 湘南 い36-14	0.25	神奈川 ホンダ	—	H9.8
	救急湯河原1号車 (高規格救急自動車)	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	湘南800 す51-68	2.69	神奈川 トヨタ	—	H20.12
救急湯河原5号車 (高規格救急自動車)	トヨタ ハイメディック GE-VCH32S	湘南800 さ50-47	3.37	神奈川 トヨタ	—	H12.9	
奥湯河原分署	奥湯河原1号車 (CD-I型消防ポンプ自動車)	いすゞ エルフ KK-NKR71GN	湘南800 さ33-37	4.57	日本機械	A-2	H11.12
	救急湯河原2号車 (高規格救急自動車)	トヨタ ハイメディック TC-VCH32S	湘南800 さ89-06	3.37	神奈川 トヨタ	—	H15.2
真鶴分署	真鶴1号車 (CD-I型消防ポンプ自動車)	いすゞ エルフ KK-NKR71GN改	湘南800 さ73-06	4.57	日本機械	A-2	H13.11
	救急湯河原3号車 (高規格救急自動車)	トヨタ ハイメディック TC-VCH32S	湘南800 す16-70	3.37	神奈川 トヨタ	—	H16.12
	湯河原機動3 (消防用軽自動二輪車)	ヤマハ セロー BA-DG08J	1 湘南 か 14	0.22	ヤマハ 発動機	—	H15.12

積載無線	主な積載品	備考
ゆがわら指揮1 ゆがわら指令2	画像伝送装置・広報装置・緊急通信用可搬型アンテナ・携帯無線・携帯電話・ハンディFAX・発動発電機・炭化深度測定器・原因調査用資機材一式・指揮隊用簡易テーブル	平成15年度県補助
ゆがわら指揮2	消火器	平成20年(財)日本消防協会交付
	発電機、ビデオ、デジタルカメラ、モニター(28型)、訓練用消火器、コンプレッサー、119番通報訓練セット・説明用パネル、紙芝居、拡声器、火点標	平成16年度(財)日本宝くじ協会助成的
ゆがわら1	ロープ類・ホース・空気呼吸器・東消式軽量ノズル・400型泡ノズル・無反動ノズル・信号器付投光器・携帯用発電機・ガス検知器・エンジンカッター・チェーンソー・電動ホースレイヤー・二連梯子・チタン製三連梯子・リモコン式サーチライト・特殊回転灯・消火器	平成9年度県補助
ゆがわら2	ロープ類・ホース・空気呼吸器・NM-IIノズル・フォグガン・投光器・携帯用発電機・ガス検知器・AED・スコープ・パール・トビロ・電動ホースレイヤー・二連梯子・消火器	平成3年度国補助
ゆがわら3	ロープ類・ホース・空気呼吸器・NM-IIノズル・フォグガン・ドリームシューター・オノ・スコープ・パール・トビロ・ホースレイヤー・二連梯子・消火器	昭和63年度県補助
ゆがわら梯子1	ロープ類・ホース・空気呼吸器・1000型泡ノズル・フォグガン・プロジェクトガン・放水銃・信号機付投光器・携帯用発電機・チェーンソー・緩降機・救助用バクタイ・サーバイバースリング・耐電資器材一式・トビロ・カギ付梯子・消火器	平成20年度国県補助
ゆがわら救助1	救助工作車装備品に記載(P51)	平成2年度国補助
ゆがわら搬送1	後部パワーゲート・潜水用資器材一式	平成19年度小田原消防寄贈
ゆがわら機動1	応急処置セット・広報用ハンドマイク・消火器	平成15年(財)日本消防協会交付
ゆがわら機動2		
救急ゆがわら1	救急車積載品に記載(P47)	平成20年度国・県補助
救急ゆがわら5	救急車積載品に記載(P47)	平成12年度国・県補助
奥湯河原1	ロープ類・ホース・空気呼吸器・投光器・携帯用発電機・ガス検知器・エンジンカッター・チェーンソー・危険防止灯付三脚・ホースレイヤー・二連梯子	平成11年度国・県補助
救急ゆがわら2	救急車積載品に記載(P47)	平成14年度県補助
真鶴1	ロープ類・ホース・空気呼吸器・投光器・携帯用発電機・ガス検知器・エンジンカッター・チェーンソー・危険防止灯付三脚・ホースレイヤー・二連梯子	平成13年度国・県補助
救急ゆがわら3	救急車積載品に記載(P47)	平成16年度県補助

消防力の整備指針と現有（水利）

平成22年4月1日現在

	消火栓	防火水槽	その他の水利	計	充足率
基準	278			278	98.9%
現有	147	124	4	275	
不足数	3			3	

管区別水利配置状況

平成22年4月1日現在

		第一管区	第二管区	第三管区	第四管区	第五管区	第六管区	第七管区	第八管区	第九管区	合計
消火栓	100mm	3	7	10	3		7	7	8	1	46
	125mm					2					2
	150mm	5	9	10		1	16	15	1	1	58
	200mm	17	1			2	9		2		31
	250mm	2					1		1		4
	300mm						5		1		6
	小計	27	17	20	3	5	38	22	13	2	147
防火水槽	40未満								2		2
	40～100	15	11	16	8	12	20	17	12	7	118
	100以上	1			1			1		1	4
	小計	16	11	16	9	12	20	18	14	8	124
その他の水利						1	1	1	1		4
合計		43	28	36	12	18	59	41	28	10	275